

仙台市文化財調査報告書第212集

# 年 報 17

平 成 7 年 度



平 成 8 年 3 月

仙 台 市 教 育 委 員 会

仙台市文化財調査報告書第212集

# 年 報 17

平 成 7 年 度



平 成 8 年 3 月

仙 台 市 教 育 委 員 会



## 序 文

日まぐるしい程の変化を経ながら、わが仙台市は近年日覚ましい発展をとげ、21世紀に向けて大きく飛躍の道を歩んでいることは、市民一人一人の誇りでもあり、市政に携わっているものとして大変喜ばしいかぎりです。

将来の都市像として、「歴史と伝統に培われた風上を大切にすること」を基本的な視点の一つとしておりますが、この歴史と伝統こそ文化財の本質であります。教育委員会では、市内にのこる貴重な文化財を保護し、後世に伝えるとともに、市民生活の中で親しんで頂けるよう、様々な角度から事業の推進に取り組んで参りました。

保護管理事業では、今回新たに建造物の中から太白区向山の愛宕神社本殿・拝殿と若林区荒町の毘沙門堂唐門の2件を市文化財として指定いたしました。また、重要なものを指定する指定文化財に加え、特に保存の望ましいものを幅広く登録する登録文化財制度を発足させ、有形文化財として建造物24件、無形文化財として民俗芸能5件を初めて登録いたしました。普及啓発事業では、文化財めぐり、文化財講演会、文化財展、民俗芸能のつどい等、多彩な市民参加行事を実施し、いづれもご好評頂きましたことは主催者として喜びに堪えません。埋蔵文化財の発掘調査事業につきましても多くの皆様のご協力とご支援を頂きながら23件の野外調査・室内整理を行って参りました。郡山遺跡ではII期官衙の政庁の西限かと考えられる遺構群、仙台港背後地の沼向遺跡では古墳時代初期の方墳や方形周溝墓、元袋遺跡では江戸時代初めの伊達家の御飯屋かと思われる屋敷跡など、多くの新しい事実が判明し、学会でも話題をよぶ大きな成果を得た調査も含まれております。また、昭和63年の調査・発見以来、注目を集めてまいりました富沢遺跡の旧石器時代遺構群につきましては、(仮称)富沢遺跡保存館として平成6年度着工致しましたが、8年3月に竣工し、市民の皆様からお寄せいただいた案を参考に愛称も「地底の森ミュージアム」と決定いたしました。建物の周囲には「水河期の森」が再現整備されますが、この造成植栽工事も平成8年秋の開館をめざして進められております。

今後とも文化財保護行政に対しまして、市民の皆様のご支援とご助言を賜りますようお願い申し上げます、併行のご挨拶といたします。

平成8年3月

仙台市教育委員会  
教育長 坪山 繁

## 目 次

序 文	
目 次	
例 言	
I 文化財の保護管理	1
II 文化財の普及啓発	4
III 埋蔵文化財の調査	8
IV 指定文化財及び登録文化財一覧	23
職員録	
仙台市文化財調査報告書刊行日録	

## 例 言

1. 本書は仙台市教育委員会生涯学習部文化財課が、平成7年度に実施した保護管理・普及啓発・埋蔵文化財調査の各事業に関する年度報告書である。
2. 本書の地形図は、建設省国土地理院発行五万分の「仙台」を使用した。
3. 執筆は各担当が行い、編集は全員の協力のもとに木村浩二が行った。

## I 文化財の保護管理

### (1) 文化財の指定

仙台市教育委員会は、仙台市文化財保護委員会の答申を受けて平成8年1月30日付で建造物2件を新たに仙台市指定有形文化財に指定した。

#### ① 有形文化財（建造物）

愛宕神社本殿・拝殿 2棟 江戸時代

仙台市太白区向山四丁目37番地

愛宕神社は、伊達氏と共に米沢から岩出山を経て仙台に移った。始めは今の元寺小路にあったが、正保2～3年（1645～1646）に作成された「仙台城絵図」には既に愛宕山に描かれているところから寛永末年頃までには現在地に移ったと思われる。

社殿は、本殿と拝殿を幣殿でつないだ形で、幣殿は明治時代に設けられ、昭和45年に改修された。本殿は、一間社流造、棧瓦葺でかつては柿葺であった。拝殿は、桁行五間、梁間三間、入母屋造、銅板葺で、一間の向拝が付く。建築年代については、様式手法からみて江戸時代初期頃と考えられる。

慶長8年、慶安3年、元禄7年の棟札が残されているが、慶長8年は、元寺小路にあった頃のもの、慶安3年は現在地に移転してからのもの、元禄7年は修復された時のものと考えられる。仙台市内に残る数少ない江戸時代初期の神社建築として貴重である。

#### ② 有形文化財（建造物）

毘沙門堂唐門 1棟

仙台市若林区荒町206番地

毘沙門堂は、寛永20年（1643）の造営とされるが、唐門の建築年代については、様式手法から江戸時代中期頃と考えられる。

唐門は、一間一戸の本瓦葺の屋根の側面に唐破風をつけた平唐門で、唐破風が正面を向いた向唐門より一般に簡素で、唐門としては一段古い形式である。屋根に鸕尾を載せ、左右に袖扉が付く。比較的小規模な門であるが、重厚で洗練された意匠をもち、仙台市内に残る貴重な平唐門である。



愛宕神社拝殿



毘沙門堂唐門

### (2) 文化財の登録

仙台市教育委員会は、平成7年度から仙台市文化財保護条例を改正し、文化財のうち重要なものを指定する指定文化財に加え、保護の充実を図るため市内の文化財で特に保存の望ましいものを幅広く登録する登録文化財制度を発足した。仙台市文化財保護委員会の意見を聴き、9月と3月に新登録文化財として登録有形文化財（建

造物) 24件、登録無形民俗文化財(民俗芸能) 5件の計29件を登録した。

登録有形文化財(建造物)

1	安藤家住宅	青葉区宮町	13	冷源寺本堂・山門	若林区成田町
2	大漣不動堂	太白区秋保町	14	大崎八幡神社石段	青葉区八幡
3	釈迦堂	宮城野区榴岡	15	亀岡八幡神社石段	青葉区川内
4	尚徳寺山門	青葉区国見	16	東照宮石段	青葉区東照宮
5	松音寺山門	若林区新寺	17	仙岳寺本堂	青葉区東照宮
6	稱念寺本堂	青葉区新坂町	18	清浄光院本堂	青葉区宮町
7	昌繁寺山門・観音堂	青葉区新坂町	19	延寿院本堂・地藏堂	青葉区宮町
8	止菜寺本堂・山門	若林区新寺	20	善入院観音堂	宮城野区原町
9	榴岡天満宮唐門	宮城野区榴岡	21	瑞鳳寺高尾門	青葉区豊屋下
10	仏眼寺本堂	若林区荒町	22	生出森八幡神社里宮	太白区茂庭
11	陸奥国分寺鐘楼	若林区木ノ下	23	北山羽黒神社境内社	青葉区北山
12	陸奥国分寺準観音堂	若林区木ノ下	24	愛宕神社神門	太白区向山

登録無形民俗文化財

1	木ノ下白山神社丹波神楽	若林区木ノ下	4	秋保神社神楽	太白区秋保町
2	七郷神社丹波神楽	若林区荒井	5	通町熊野神社神楽	青葉区通町
3	仙台東照宮神楽	青葉区東照宮			

### (3) 仙台市文化財保護委員会

平成7年度は、仙台市文化財保護委員会の定例会6回と臨時会1回を開催した。

日 程	内 容
4月25日	(1) 仙台市指定天然記念物「ミズバショウ」の追加指定及び名称変更について (2) 平成6年度文化財課事業報告について (3) 平成7年度文化財課事業計画について
6月13日	(1) 仙台市登録有形文化財の候補について
7月5日	文化財現地視察 ① 富沢遺跡保存館建設工事進捗状況視察 ② 富沢遺跡、元袋遺跡発掘調査視察
8月8日	(1) 仙台市登録有形文化財の登録について (2) 新指定文化財の候補について
10月18日	文化財現地視察 福島県白河市 ① 小峠城跡 ② 白河集古苑 ③ 南湖公園 ④ 松風亭蘿月庵 ⑤ 翠葉苑 ⑥ 明治記念館 ⑦ 藤田記念館
12月19日	(1) 仙台市指定有形文化財の新指定について (2) 仙台市指定史跡「経ヶ峯伊達家墓所」の現状変更について

	文化財現地視察 ① 経ヶ峯伊達家墓所 ② 富沢遺跡保存館建設工事現場
2月6日	(1) 仙台市登録有形文化財、仙台市登録無形民俗文化財の登録について (2) 平成7年度発掘調査報告

#### (4) 補助事業

##### ① 陸奥国分寺跡及び陸奥国分尼寺跡買上

史跡の保護活用を図るため、陸奥国分寺跡地内の土地2件(835.15㎡)、陸奥国分尼寺跡地内の土地1件(402.19㎡)を公有化した。

##### ② 有形文化財補助

指定文化財の保存修理のため次の事業に対して補助を実施した。

- ・大崎八幡社管理事業(社殿漆塗り修理、長床葺替、防災設備保守点検)
- ・東照宮管理事業(透塙漆塗り修理、防災設備保守点検)
- ・陸奥国分寺薬師堂管理事業(防災設備保守点検)
- ・陸奥国分寺薬師堂防災施設整備事業(自動火災報知機、放水銃、避雷針設置)(8・9年度継続)
- ・賀茂神社本殿防災施設整備事業(自動火災報知機、空気管張替)
- ・泰心院山門修理事業(山門柱修理)

##### ③ 無形文化財補助

伝統的な工芸技術である宮城県指定無形文化財「精好仙台平技術」の保持事業に対し補助を実施した。

##### ④ 無形民俗文化財補助

民俗芸能の後継者養成等の保持事業及び人道具製作補修事業に対し補助を実施した。

##### ・民俗芸能保持事業補助

秋保(湯元、長袋、馬場)の田植踊、大崎八幡神社の能神楽、愛子の田植踊、大倉の役人田植踊、新川の田植踊、半沢の田植踊、下倉の田植踊、川前の鹿踊・剣舞、野口の鹿踊、滝原の願拝、福岡の鹿踊・剣舞、馬場愛宕神社神楽、上谷刈の鹿踊・剣舞、大沢の田植踊、柳流青麻神楽、生田森八幡神楽 18団体

##### ・人道具等製作補修補助

長袋の田植踊、大崎八幡神社の能神楽、愛子の田植踊

#### (5) 文化財の管理

##### ① 史跡等の維持管理

遠見塚古墳、陸奥国分寺跡、山田上ノ台遺跡、富沢遺跡、三沢初子の墓など、松森埴岡墓跡等について、定期的に除草清掃を実施した。

##### ② 史跡等の現状変更

現状変更の内容としては、史跡陸奥国分寺跡の消火管配管、公園水飲場の改修、カーブミラーの建替、史跡経ヶ峯伊達家墓所の歩道整備・枯木伐採、史跡遠見塚古墳のベンチ設置、天然記念物青葉山の枯木伐採、特別天然記念物カモンカの滅失8件などであった。

##### ③ 文化財防火デー

第41回文化財防火デーに際し、1月26日を中心に仙台市消防局と連携して、管轄消防署による指定建造物の特別査察や、地域住民等の協力を得て、防災訓練等を実施した。

##### ④ 伝統工芸新作品展

地域の伝統工芸作家の保護育成のため、伝統工芸新作展を宮城県教育委員会等と共催した。

## (6) 文化財の調査

宮城野区及び若林区内の文化財分布調査を実施し、宮城野区・若林区文化財分布地図を発行した。

## II 文化財の普及啓発

市民の文化財に対する理解と認識を深め、文化財保護思想の啓発を図るため次の事業を実施した。

### (1) 説明板、標柱の設置

	名 称	種別	設 置 場 所
説明板	毘沙門堂店門	新設	若林区荒町206
	刀工本郷国包の墓所	再建	若林区新寺2丁目7-33
	郡山遺跡	再建	太白区郡山
	安久藤訪古墳	再建	太白区西中田
標 柱	善応寺横穴古墳群	再建	宮城野区燕沢2丁目3-1
	葛岡城跡	再建	青葉区郷六字館7

### (2) 文化財パンフレット等の発行

- |                               |          |
|-------------------------------|----------|
| ① 「広報文化財」第52号、第53号、第54号       | 各13,000部 |
| ② 文化財パンフレット第37集 「飛鳥時代の仙台平野」   | 5,000部   |
| ③ 文化財パンフレット第38集 「大野田遺跡」       | 10,000部  |
| ④ 文化財パンフレット第9集 「仙台城」増刷        | 5,000部   |
| ⑤ 文化財パンフレット第18集 「麤る城棚 郡山遺跡」増刷 | 5,000部   |
| ⑥ 文化財パンフレット第33集 「水河期の富沢」増刷    | 5,000部   |
| ⑦ 文化財パンフレット第35集 「辻標」増刷        | 1,000部   |

### (3) 文化財めぐり

テーマ：「松島湾の貝塚をめぐる」平成7年9月9日(山)

行 先：七ヶ浜町歴史資料館、大木田貝塚（七ヶ浜町）

奥松島縄文村歴史資料館、里浜貝塚（鳴瀬町）

### (4) 文化財講演会

テーマ：「登録文化財西洋事情」平成7年12月9日(土)エル・パーク仙台セミナーホール

講 師：ジョン=ピエール・バグリアノ アリアンス・フランセーズ仙台院長

### (5) 第10回民俗芸能のつどい

—仙台藩に伝わる民俗芸能—平成8年3月24日(土) 仙台市青年文化センター シアターホール

出 演：馬場の田植踊、生出森八幡神社神楽、福岡の鹿踊・剣舞、梁川金津流獅子舞

解 説：千葉 雄市氏 仙台市文化財保護委員会委員

民俗芸能の記録保存のため、「第10回民俗芸能のつどい」のビデオ撮影を実施した。



文化財講演会



民俗芸能のつどい

## (6) 親子古代食体験

前年度まで夏休みの体験行事として開催していた夏休み親子縄文体験を発展させ、今年度は「親子古代食体験—縄文人の食事・弥生人の食事—」として、7月29日(日)、8月19日(日)の2日間にわたり開催した。市内小学6年生の親子12組を対象に、泉市民センターを会場として実施した。主な内容は以下のとおりである。

第1日目	縄文講座1「縄文人の食生活1」	縄文時代の食生活についての概観を説明した。
	食体験1「土器・石器で調理しよう」	石器・石皿・磨石と縄文土器を使い実際に調理した。
	縄文講座2「縄文人の食生活2」	山形県押出遺跡出土の縄文クッキーについての説明をした。
	食体験2「縄文クッキーをつくろう」	縄文クッキーの復元を試みた。
	縄文講座3「縄文人の食生活3」	縄文時代の食生活についてのまとめ
第2日目	弥生講座1「弥生人の食生活1」	弥生人の食生活についての概観を説明した。
	食体験3「古代米を炊いてみよう」	黒米・赤米のほかアワを炊いてみた。
	弥生講座2「弥生人の食生活2」	古代米について、道具の変遷についての説明をした。
	食体験4「古代米を食べてみよう」	古代米の試食と現代米との比較を行った。



親子古代食体験「縄文クッキーをつくろう」



親子古代食体験「土器・石器で調理しよう」

## (7) 第23回文化財展—飛鳥時代の仙台平野—

平成3年度から継続している時代展シリーズの5回目として、第23回文化財展を10月26日(木)～11月8日(木)の14日間、仙台市博物館ギャラリーにおいて実施した。6世紀末から8世紀初頭を飛鳥時代としてとらえ、「飛鳥時代の仙台平野」というテーマを設定し、仙台市内の遺跡から出土した遺物378点と写真パネル82点の展示を行っ

た。来場者には仙台市文化財パンフレット第37集「飛鳥時代の仙台平野」を配布した。期間中、1,887名にも及ぶ市民の方々が会場を訪れた。展示の構成は以下のとおりである。

- |                  |                                     |
|------------------|-------------------------------------|
| 1 コーナー 「飛鳥時代」    | 飛鳥時代の概観について展示した。                    |
| 2 コーナー 「律令政治の進展」 | 中央との関係を密接に持った行政施設としての官衙について展示した。    |
| 3 コーナー 「律令国家と仏教」 | 仏教を受容し、寺院建設が国家事業として始められたことについて展示した。 |
| 4 コーナー 「村の暮らし」   | 一般庶民の生活について紹介し、中央の影響による変化について展示した。  |
| 5 コーナー 「墓の移り変わり」 | 古墳の形態が変質し、横穴墓が出現したことについて展示した。       |
| 体験コーナー           | 郡山遺跡出土の瓦と現代瓦の比較、土器の年代あてクイズなどを行った。   |
| VTRコーナー          | 展示に関連するVTRを放映した。                    |



第23回文化財展



第23回文化財展記念講演会

#### (8) 第23回文化財展記念講演会

第23回文化財展の開催にあわせて、10月28日(土)に仙台市博物館ホールにおいて実施した。講師に国立歴史民俗博物館教授岡田茂弘氏をお迎えし、「飛鳥時代と仙台平野」をテーマに約1時間半にわたり、講演していただいた。講演に先立ち、「仙台平野の飛鳥時代遺跡」と題して、仙台市内における飛鳥時代の遺跡についての紹介を行い、仙台市内の状況を説明した。その後、全国的な視野での飛鳥時代全般の内容と仙台平野との関わりについて講演していただいた。169名の市民の方々が来場し、講演に熱心に耳を傾けていた。

#### (9) 第24回文化財展－発掘この1年

3月2日(土)～3月7日(日)の6日間、電力ビルグリーンプラザコミュニティパークにおいて実施した。今年度発掘調査が行われた12遺跡の調査成果について、写真パネル57枚の展示を行った。来場者には、特集記事である「平成7年度の発掘調査成果」が掲載されている広報文化財第54号を展示パンフレットの代わりに配布した。期間中、1,179名にも及ぶ市民の方々が会場を訪れた。

#### (10) 遺跡見学会・発掘体験学習

遺跡の発掘調査現場を見学してもらう遺跡見学会や、実際に発掘調査を体験してもらう発掘体験学習を学校、市民センター等を対象に実施した。

遺跡見学会	7月10日	大野田古墳群	大野田小学校社会学級
	9月12日	大野田古墳群	宮城教育大学附属小学校
	9月12日	南小泉遺跡	南小泉小学校
	9月20日	元袋遺跡	河北TBCカルチャーセンター

	10月3日	南小泉遺跡	南小泉小学校
	10月4日	沼向遺跡	中山中学校両親学級
	11月8日	笹森城跡	鶴谷東小学校
整理室見学	4月20日	高砂埋蔵文化財整理室	高砂小学校
	2月20日	大野田遺跡発掘調査事務所	大野田小学校社会学級
	3月6日	郡山遺跡発掘調査事務所	西山中学校
発掘体験学習	7月27日	洞ノ口遺跡	岩切中学校
	8月10日	笹森城跡	鶴谷中学校
	10月3日	沼向遺跡	高砂小学校
	10月27日	大野田古墳群	八木山小学校

#### ④ 記者発表・現地説明会

発掘調査成果の公開を、報道各社を対象に行う記者発表や市民対象に行う現地説明会を以下のとおり実施した。

南小泉遺跡	記者発表	7月19日	現地説明会	7月22日
元袋遺跡	〃	8月31日	〃	9月2日
郡山遺跡	〃	9月13日	〃	9月15日
笹森城跡	〃	9月27日	〃	9月30日
沼向遺跡	〃	10月12日	〃	10月14日
燕沢遺跡	〃	11月20日	〃	11月23日
富沢遺跡	〃	2月2日		

### Ⅲ 埋蔵文化財の調査

#### 1. 調査一覧

国庫補助事業としては郡山遺跡及び仙台平野の遺跡群として燕沢遺跡の発掘調査を実施した。

受託事業としては八木山緑町遺跡、沼向遺跡、中野高柳遺跡、洞ノ口遺跡、富沢・山口遺跡4件、郡山遺跡、南小泉遺跡の計10件を調査した。

自主事業としては大野田遺跡、元袋遺跡、大野田古墳群、南小泉遺跡、笹森城跡、富沢遺跡の計6件を調査した。

他に整理作業及び報告書刊行として7件ある。

平成7年度文化財調査事業一覧

遺跡名	所在地	調査事由	調査期間	調査面積	内 容	調査担当
郡山遺跡	太白区郡山	国庫補助16年目	4/17~12/6	1,023㎡	飛鳥~奈良 官衙・寺院跡	長島・鮎谷・豊村
仙台平野の遺跡群	宮城野区燕沢	国庫補助15年目	10/23~12/15	450㎡	奈良~近世 寺院跡	長島・豊村
大野田・元袋遺跡	太白区大野田	都市計画道路建設	4/4~10/13	1,700㎡	縄文~近世 集落・屋敷跡	小川・主浜・高橋
大野田古墳群	太白区大野田	土地区画整理事業	5/1~12/14	3,500㎡	古墳 墳墓	太田・渡部他 他2名
南小泉遺跡	若林区南小泉	公共施設建設	5/8~11/14	2,000㎡	縄文~近世 集落・屋敷跡	五十嵐・渡部他・ 神成
八木山緑町遺跡	太白区八木山	宅地造成	8/28~10/31	700㎡	縄文 集落跡	工藤他・三塚
笹森城跡	宮城野区駒谷	都市計画道路建設	4/18~12/1	3,500㎡	中世 城館跡	金森・木多他2名
沼向遺跡	宮城野区中野	仙台港背後地土地区画整理事業	5/8~12/22	5,000㎡	弥生~近世 水田・墳墓・集落跡	佐藤他・渡邊他 他2名
中野高柳遺跡	宮城野区福室	仙台港背後地土地区画整理事業	10/11~12/19	1,000㎡	平安~中世 集落・畑跡	神成・竹田他2名
洞ノ口遺跡	宮城野区岩切	土地区画整理事業	4/11~10/9	3,300㎡	平安~中世 水田・城館跡	平間・佐藤他・ 豊村
富沢・山口遺跡	太白区富沢他	店舗建設及び住宅建設等	4/6~2/7	2,072㎡	旧石器~近世 森林・水田跡	太田・斎野他5名

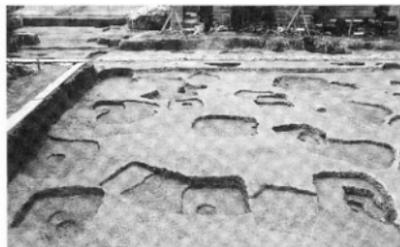
### (1) 郡山遺跡

- |         |                 |         |                                |
|---------|-----------------|---------|--------------------------------|
| 1. 調査地  | 仙台市太白区郡山3～5丁目地内 | 4. 調査原因 | 遺跡範囲確認調査、市道拡幅工事及び住宅建築に伴う緊急発掘調査 |
| 2. 調査期間 | 平成7年4月17日～12月6日 | 5. 調査員  | 長島榮一、熊谷裕行、豊村幸宏                 |
| 3. 調査面積 | 1,023㎡          |         |                                |

第4次5ヶ年計画の1年次にあたり、Ⅱ期官衙推定政庁域の遺構確認を目的として調査を計画・実施した。調査の結果、Ⅱ期官衙政庁域の西辺区画施設の一部と考えられる石組溝跡を検出した。また、Ⅱ期官衙の掘立柱建物跡を10棟、Ⅰ期官衙の板扉跡、一本柱列、掘立柱建物跡5棟などを検出した。市道拡幅工事に伴う緊急発掘調査では、Ⅱ期官衙外郭南辺の大溝と材木列を推定位置で検出している。Ⅱ期官衙の石組溝跡は、これまでの調査で検出されていた石組池跡や石敷遺構などととも、Ⅱ期官衙政庁域の構造を考える上で重要である。



郡山遺跡



遺構検出状況

### (2) 燕沢遺跡—第9次調査—

- |         |                   |         |           |
|---------|-------------------|---------|-----------|
| 1. 調査地  | 仙台市宮城野区燕沢東3丁目地内   | 4. 調査原因 | 遺跡範囲確認調査  |
| 2. 調査期間 | 平成7年10月23日～12月15日 | 5. 調査員  | 長島榮一、豊村幸宏 |
| 3. 調査面積 | 450㎡              |         |           |

七北田丘陵東端部に立地し、標高は30m前後である。調査の結果、掘立柱建物跡4棟、柱列3列、竪穴遺構2基、溝跡9条、土坑14基、小柱穴、ピットなどが検出された。建物跡のうちの一棟は平安時代の寺院に関連するものとみられている。ほぼ同時期の竪穴遺構からは、内面には油煙が付着した土師器の坏が多量に発見され、出土状況から一括投棄されたものと考えられる。又、第7号土坑からは、大蓮寺窯跡で焼かれた瓦と同范と考えられる瓦が出土しており、7世紀末～8世紀初頭の建物跡の存在も推定される。



燕沢遺跡



第7号土坑出土土師蓮華文軒丸瓦

### (3) 大野田遺跡・元袋遺跡

1. 調査地 仙台市太白区大野田字袋東・袋前・元袋
2. 調査期間 平成7年4月4日～10月13日
3. 調査面積 両遺跡合計約1,700㎡
4. 調査原因 都市計画道路建設
5. 調査員 主浜光朗、小川淳一、高橋綾子

名取川の北方約1km、荒川南岸の自然堤防上に立地している。両遺跡とも、平成5年度からの継続調査である。大野田遺跡からは、中近世の掘立柱建物跡や溝、古代の溝・堅穴遺構、古墳時代の堅穴住居跡、縄文時代晩期中葉の大型浅鉢などが発見された。元袋遺跡では、伊達家の御仮屋跡の可能性のある武士の屋敷跡が発見された。屋敷は、約100m四方を掘って囲まれており、大規模な掘立柱建物跡・井戸跡・池跡などが検出された。遺物は、三引両紋風の漆器椀・九曜紋軒丸瓦・巴文金箔押軒丸瓦・茶道具・渡金されたのキセル他、多くの木製品が出土した。



大野田遺跡・元袋遺跡



武士の屋敷跡の堀と礎 (元袋遺跡)

### (4) 大野田古墳群

1. 調査地 太白区大野田字宮脇
2. 調査期間 5月1日～12月14日
3. 調査面積 約3,500㎡
4. 調査原因 土地区画整理事業
5. 調査員 太田昭夫 斎野裕彦 神成浩志 渡部 紀

大野田古墳群は地下鉄富沢駅の東側に広がっており、これまでに春日社古墳、王ノ塚古墳など15基の古墳が調査されている。今回は、新たに9基の円墳が発見された。墳丘は削平されており、周溝のみ検出された。周溝の直径は、大きいもので約25m、小さいもので約16mである。出土遺物は埴輪(円筒・朝顔形・家形)、土師器、須恵器がある。家形埴輪は寄せ棟造りの屋根の部分である。古墳の他には、小溝状遺構群、ビット、土坑、溝などが検出された。古墳の造られた時期はおおよそ5世紀後半から6世紀にかけてと考えられる。



大野田古墳群



家形埴輪片

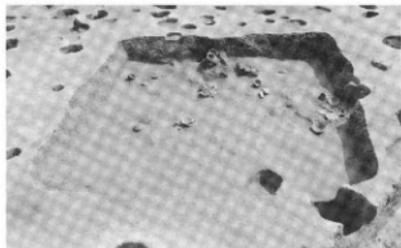
### (5) 南小泉遺跡第26次調査

- |         |                   |         |                 |
|---------|-------------------|---------|-----------------|
| 1. 調査地  | 仙台市若林区遠見塚1丁目22番地他 | 4. 調査原因 | 公共施設建設          |
| 2. 調査期間 | 平成7年5月8日～11月14日   | 5. 調査員  | 五十嵐康洋、渡部弘美、神成浩志 |
| 3. 調査面積 | 約2,000㎡           |         |                 |

広瀬川北岸の標高約10m前後の自然堤防上に立地する南小泉遺跡は、面積約180haで仙台市内最大の遺跡です。今までの調査では、縄文時代から江戸時代頃までの生活の様子が分かってきており、今回の調査では、鎌倉時代の溝で囲まれた屋敷跡が見つかり、溝跡からは中国産の青磁や古瀬戸の瓶子などが出土している。また、古墳時代の河川跡からはたくさんの土師器が出土し、住居跡からは土師器の他に、脚のある須恵器の壺なども出土している。特に、700点以上の石製模造品が住居跡などから出土したことは遺跡の性格を考える上で注目される。



南小泉遺跡



古墳時代の竪穴住居跡

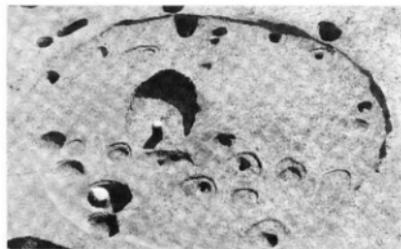
### (6) 八木山緑町遺跡

- |         |                  |         |            |
|---------|------------------|---------|------------|
| 1. 調査地  | 太白区八木山緑町         | 4. 調査原因 | 宅地造成       |
| 2. 調査期間 | 平成7年8月28日～10月31日 | 5. 調査員  | 工藤信一郎 三塚 靖 |
| 3. 調査面積 | 約700㎡            |         |            |

竜ノ口渓谷の南側を東南方向にのびる丘陵上に位置し、標高は85m程度である。縄文時代の竪穴住居跡7軒・土坑120基、時期不明の焼成遺構2基などが検出されている。竪穴住居の平面形は、前期前葉の円形を呈するもの（2軒）と、中期初頭の方形を呈するもの（5軒）にわかれる。構造的にはいずれも地床炉をもち、柱穴は、円形の住居は壁柱穴または屋外柱穴で、方形の住居は2～4本の主柱穴をもち周溝が巡っている。土坑は、円形または方形のものがほとんどで、円形の土坑には断面形が袋状・フラスコ状を呈しているものが多い。



八木山緑町遺跡



竪穴住居跡

### (7) 笹森城跡

- |         |                 |         |             |
|---------|-----------------|---------|-------------|
| 1. 調査地  | 仙台市宮城野区鶴谷字木山～館下 | 4. 調査原因 | 都市計画道路整備工事  |
| 2. 調査期間 | 平成7年4月18日～12月1日 | 5. 調査員  | 金森安孝、本多裕聡   |
| 3. 調査面積 | 約3,500㎡         |         | 五十嵐康洋、工藤信一郎 |

台原・小田原丘陵の東端付近、仙台オープン病院北向かいに立地する遺跡で、「仙台鎮古城書上」に鶴谷氏が天正年間まで居住したと記載されている中世の山城である。今回の調査により、掘立柱建物跡や山城の防御施設である土塁、段状平場、通路状遺構、柱列、溝跡などの遺構や笄（刀装具）、土師質土器などの遺物を発見した。調査結果から、笹森城は居住のためではなく、軍事目的で築かれた城であると考えられる。その他に堅穴住居跡、土坑、縄文土器、土師器、須恵器、磁器、石器、古銭なども発見されている。



笹森城跡



調査区全景

### (8) 沼向遺跡

- |         |                 |         |                    |
|---------|-----------------|---------|--------------------|
| 1. 調査地  | 仙台市宮城野区中野字沼向    | 4. 調査原因 | 区西整理事業地内の都市計画道路建設  |
| 2. 調査期間 | 平成7年5月8日～12月22日 | 5. 調査員  | 佐藤甲二、渡邊誠、神成浩志、竹田幸司 |
| 3. 調査面積 | 約5,000㎡         |         |                    |

市北東部、仙台港フェリー埠頭の北方約500mに位置する。遺跡は仙台平野に形成された最も内陸の浜堤から後背湿地にかけて立地し、標高は1.5m前後である。今年度の調査では古墳時代の方墳2基・方形周溝基1基・土坑・水田跡などの地、近世から平安時代にかけての溝跡などを検出した。また遺跡北西部の調査では弥生時代中期の土器も出土した。方墳は古墳時代前期のもので埋葬施設も検出された。その一方の埋葬施設からはガラス製の小玉が4点出土した。今後、調査は数ヶ年におたり継続される予定である。



沼向遺跡



調査区全景

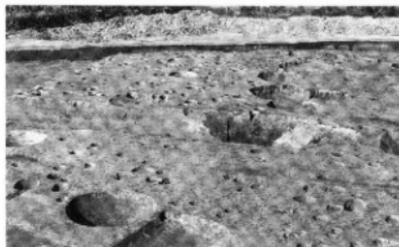
### (9) 中野高柳遺跡

- |         |                   |         |                                 |
|---------|-------------------|---------|---------------------------------|
| 1. 調査地  | 仙台市宮城野区福室字境4-32他  | 4. 調査原因 | 土地区画整理事業                        |
| 2. 調査期間 | 平成7年10月11日～12月19日 | 5. 調査員  | 佐藤甲二、渡邊誠、神成浩志、竹田幸司              |
| 3. 調査面積 | 約1,000㎡           | 6. 旧遺跡名 | 高柳B遺跡。平成8年3月31日付で遺跡の名称・範囲を変更した。 |

仙台市北東端、仙台新港の西約2.5kmの自然堤防上に立地する。今回の調査では、中世の集落跡と平安時代の畑跡が発見された。中世の集落跡からは、幅約3mの屋敷を区画すると考えられる溝跡のほか掘立柱建物跡5軒、柱列3列、溝跡10条、井戸跡11基、土坑32基が検出され、土坑や溝跡などからは、陶器、磁器、木製品（下駄、枡など）が出土した。また、平安時代の畑跡からは、灰白色火山灰に覆われた畝跡のほか溝跡2条、小溝状遺構群、河川跡が検出され、土師器、石製品（砥石）などが出土した。



中野高柳遺跡位置図



4層上面遺構群（鎌倉時代）

### (10) 洞ノ口遺跡

- |         |                 |         |               |
|---------|-----------------|---------|---------------|
| 1. 調査地  | 仙台市宮城野区岩切字洞ノ口   | 4. 調査原因 | 土地区画整理事業      |
| 2. 調査期間 | 平成7年4月11日～10月9日 | 5. 調査員  | 平間亮輔、佐藤淳、豊村幸宏 |
| 3. 調査面積 | 約3,300㎡         |         |               |

昨年度に続いて中世後半の城館の調査を行った。外堀や城館内部を区画する多数の堀跡の他、各曲輪の内部では多数の掘立柱建物跡・井戸跡・土坑・溝跡等を検出した。なお、堀に架けられた橋脚も検出している。遺物は陶器・磁器・土師器や瓦葺の土器類、木製品、金属製品、石製品で、碗・皿・壺・甕・鍋・鉢・搦鉢・箸・曲物などの台所用品や食器類、刀子・釘・錐などの工具類の他、下駄・草履・銅銭・茶臼・火打石・砥石・硯・温石などがある。また下層からは中世前半の屋敷跡や平安時代の堅穴住居跡・畑跡等、平安時代以前の水田跡を検出している。



洞ノ口遺跡



城館の堀跡

## (1) 富沢・山口遺跡

富沢遺跡は、仙台市の南東部、地下鉄長町南駅から富沢駅にかけて広がる遺跡である。主に広瀬川と名取川に挟まれた自然堤防や後背湿地に立地しており、面積は約90ヘクタールにおよび、昭和57年度より継続して調査が行われている。今年度の富沢地区の調査は、富沢遺跡で4地点(第90・92～94次)、山口遺跡で1地点(第15次)で実施された。

富沢遺跡第92～94次調査では、弥生時代から近代までの各時代の水田跡あるいは水田耕作土の可能性のある層が重複して検出されている。遺跡が生産跡であるという性格上遺物の出土は少ないが、今回も土師器・須恵器・陶器・磁器・大足などの木製品・石包丁などの石器が出土している。第93次調査では旧石器時代の層までの調査が行われ、樹木などの植物化石が検出され、旧石器時代の森林跡の広がりを確認できた。

富沢遺跡第90次調査では、富沢遺跡保存館(地底の森ミュージアム)の平成8年11月開館へ向け旧石器時代の調査が、主として行われた。調査成果として、以前の調査(第30次調査)と同様にトミザワトウヒヤグイマツといった針葉樹の樹根群が検出され、それらの球果やチョウセンゴヨウなどの種子が数十個まとまって発見された。またシラカンバやケヤマハンノキといった広葉樹の葉のほか、今回初めてこれらの仲間と考えられる花などが発見された。このほかシカ類のフンや昆虫化石なども、発見された。なお調査終了後2万年前の人類の生活環境を復元させるために、湿性な土地条件に対応(含水量の固定・水の熱運動の低下)できる珪素化合物のポリシロキサンという薬品を使用し、樹木を地面から切り離さず遺構全体を保存処理している。

山口遺跡第15次調査では、平安時代～中世の水田土壌が確認された。



富沢遺跡



90次調査風景

### 富沢・山口遺跡調査要項

次数	所在地	調査の原因	調査期間	調査面積	調査概要(主な発見遺構)	文献
90	長町南四丁目3	富沢遺跡保存館	平成7年11月1日～平成8年2月7日	約790㎡	旧石器時代の樹木群など	
92	長町南三丁目2-2 ・3・5	共同住宅建設	平成7年4月6日～平成7年7月31日	871㎡	現代～近世・中世・平安・奈良～古墳 ・弥生時代の水田跡、近世の灌漑跡など	第208集
93	鹿野三丁目209-1	共同住宅建設	平成7年4月11日～平成7年7月27日	236㎡	現代～近世・中世・平安・奈良～古墳 ・弥生時代の水田跡	第208集
94	鹿野三丁目208-1	共同住宅建設	平成7年4月11日～平成7年7月27日	150㎡	現代～近世・中世・平安・奈良～古墳 ・弥生時代の水田跡	第208集

平成7年度 富沢遺跡調査一覧

次数	所在地	調査の原因	調査期間	調査面積	調査概要(主な発見遺構)	文献
15	富沢一丁目5-2	共同住宅建設	平成7年12月4日～平成7年12月8日	25㎡	中世～平安時代の水田土壌	第208集

平成7年度 山口遺跡調査一覧

## 2. 確認調査一覧

●は平成5年度、\*は平成6年度の発掘品・通知

No	遺跡名	担当者	実施日	受付番号	結 果	備 考
1	大沢台遺跡	篠原	12/18	● 45	遺構・遺物なし	
2	宮沢遺跡	篠原	9/25	* 249	遺構・遺物なし	
3	小鷲遺跡	篠原	5/22	* 264	遺構・遺物なし	
4	四分穀船跡	結城	9/13	* 265	遺構・遺物なし	
5	人來田遺跡	篠原	4/10	* 267	遺構・遺物なし	
6	四郎丸船跡	篠原	5/29	* 268	遺跡・土坑	平成8年度本調査予定
7	棟林A遺跡	結城	6/19	* 275	遺構・遺物なし	
8	車B遺跡	篠原	4/17・18	10	溝跡1条	
9	車A遺跡	篠原	4/17	11	遺構・遺物なし	
10	上野遺跡	篠原	5/16	13	遺構・遺物なし	
11	羽黒堂遺跡	篠原	5/ 8	22	遺構・遺物なし	
12	櫻の原A遺跡	篠原	5/12	23	遺構・遺物なし	
13	八木山榊町遺跡	篠原	6/ 5・7	26	竪穴住居跡、土坑、縄文土器	平成7年度本調査 8/28～10/31
14	地蔵前遺跡	篠原	5/31	36	遺構・遺物なし	
15	那六城跡	結城	6/12	45	遺構・遺物なし	
16	山口遺跡	篠原	6/14	46	遺構・遺物なし	
17	上野遺跡	結城	6/22	49	遺構・遺物なし	
18	皿屋敷遺跡	篠原	6/26	54	小溝状遺構	
19	郡山遺跡	篠原・長島	6/28	60	溝跡3条、中世陶器	6/28・29本調査
20	汐田通A遺跡	篠原	7/ 3	63	遺構・遺物なし	
21	明屋敷遺跡	結城	6/23	79	遺構・遺物なし	
22	山田上ノ台遺跡	結城	6/29	83	遺構・遺物なし	
23	郡山遺跡	篠原	7/12・13	89	遺構・遺物なし	
24	南小泉遺跡	篠原	7/17	91	遺構・遺物なし	
25	北目城跡	篠原	7/24	95	溝跡1条、土坑	7/24～27本調査
26	庚小前高跡	篠原	8/ 7～9	97	竪穴2基	設計変更
27	今泉遺跡	結城	12/ 6	117	遺構・遺物なし	
28	南小泉遺跡	篠原	8/28	122	竪穴住居跡、土師器	平成8年度本調査予定
29	下野遺跡	篠原	2/15	128	遺構・遺物なし	
30	福岡町遺跡	篠原	9/ 5	132	遺構・遺物なし	
31	南小泉遺跡	篠原	9/11	140	溝跡3条	9/11～18本調査
32	山口遺跡	篠原	9/ 7	144	遺構・遺物なし	
33	四分穀船跡	結城	3/ 4	154	遺構・遺物なし	
34	南小泉遺跡	篠原	9/13	155	河川跡、土師器	
35	南小泉遺跡	篠原	10/11～13	164	穴生土器	
36	榎下遺跡	篠原	10/24・25	177	近世以降の遺跡	
37	上町A遺跡	篠原	10/16	178	遺構・遺物なし	
38	安久遺跡	篠原	11/ 8～10	182	竪穴住居跡?、溝跡等、土師器・須恵器	平成8年度本調査予定
39	人來田東遺跡	篠原	11/ 6	184	遺構・遺物なし	
40	人來田B遺跡	篠原	10/30・31	186	遺構・遺物なし	
41	番倉遺跡	結城	10/30	189	遺構・遺物なし	
42	上野遺跡	篠原	1/25	205	遺構・遺物なし	
43	熊渡跡	篠原・結城	11/29	209	遺構・遺物なし	
44	欠橋遺跡	結城	12/ 4	211	遺構・遺物なし	
45	人來田遺跡	篠原	12/13・14	213	遺構・遺物なし	
46	南小泉遺跡	結城	12/ 1	215	遺構・遺物なし	
47	堀ノ内遺跡	結城	12/18	217	遺構・遺物なし	
48	郡山遺跡	篠原	1/ 8・10・11	237	竪穴住居跡?・掘立柱建物跡、瓦葺器	平成8年度本調査予定
49	松原遺跡	篠原	3/ 4	243	遺構・遺物なし	
50	陶屋遺跡	篠原	1/16・17	246	遺構・遺物なし	
51	南ノ東遺跡	結城	3/11	258	遺構・遺物なし	
52	雷神B遺跡	篠原	2/ 1	263	遺構・遺物なし	
53	荒井畑中遺跡	篠原	3/ 6	268	遺構・遺物なし	
54	中在家南遺跡	篠原	2/ 5	270	遺構・遺物なし	
55	南小泉遺跡	篠原・渡邊誠	3/11	287	竪穴住居跡1軒、土坑等、土師器	3/11～14本調査
56	高沢遺跡	篠原	2/28	290	遺構・遺物なし	
57	新田遺跡	結城	3/13	297	遺構・遺物なし	
58	北原街道遺跡	篠原・渡邊誠	3/18	301	遺構・遺物なし	

### 3. 本調査報告

#### 南小泉遺跡第27次調査

1. 調査地点 仙台市若林区遠見塚二丁目6-5
2. 調査期間 平成7年5月9日～29日
3. 調査面積 約294㎡
4. 調査原因 共同住宅建設
5. 調査員 渡部弘美
6. 調査の概要

当調査区は遠見塚古墳西方約250mの地点にあたる。標高は11m前後で現況は貸農園の畑地である。なお、昭和52年に実施した南小泉遺跡範囲確認調査（第1次調査）地点と部分的に重複する（註1）。

基本層位は3層確認している。I層は耕作土で天地返しのため90cmの深度を計る所もある。II層は暗褐色のシルト層である。部分的に確認されるもので層厚10cm程である。III層は黄褐色の粘土質シルトである。今回調査の地山面となり小溝・ピットを確認している。全体として天地返し及び数多くのゴミ穴のため遺構面が削平されている。

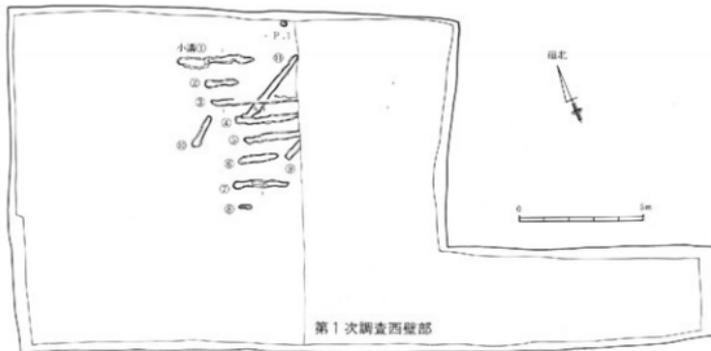
検出遺構は調査区中央部において小溝11条・ピット1ヶを確認した。小溝はやや不整なものもあるが幅30cm程のものが主体を占め、断面形は浅い皿形である。底面は不定で凹凸がみられ段をもつものもある。溝の方向から小溝①～⑧と小溝⑨～⑪の2つのグループに分けることが可能である。前者は磁北を基準としてE-15°～20°-Sで溝芯間隔は70～100cmを計る。後者はN-50°～65°-Eである。小溝⑨と⑩の芯間隔は230cmを計る。小溝⑩と小溝③・④に重複関係があり後者のグループが古い。埋土はすべて単層で暗褐色の粘土質シルトである。小片となったロクロ不使用の土師器が出土しているが、小溝③からは円板形と剣形の石製機造品も出土している。ピットは調査区北壁で確認した。径25cm程の円形で深さ25cmを計る。遺物はない。

出土遺物には弥生土器片、土師器（杯・高杯・甕）、磁器皿、石製品、鉄製品がある。多くは破片でI層中からの出土であるが、III層面に密着したものもみられる。

まとめ



第1図 調査地点位置図



第2図 調査区遺構配置



## 郡山遺跡調査報告

1. 調査地点 仙台市太白区郡山四丁目223-1
2. 調査期間 平成7年6月28・29日
3. 調査面積 80㎡
4. 調査員 篠原信彦 長島榮一
5. 調査の概要

鉄骨造2階建事務所の建築に伴う発掘調査であり、確認調査により溝跡が検出された部分を中心に調査を実施した。この地点は郡山遺跡と北目城跡の接した郡山遺跡北東隅の位置し、旧地名では出丸と呼ばれており、北目城跡に関連する遺構の発見が予想された。調査地点のすぐ東側には、北目城跡の堀跡（障子堀）が確認されている。

調査区は対象部分にトレンチを設定し、溝跡が検出された部分を中心に拡張して実施した。

基本層は6層確認され、2～4層はにぶい黄色砂質シルト、灰黄色・浅黄色細砂、5層は暗褐色粘土質シルトで土師器・須恵器片が混入されている。6層は黄褐色砂質シルトで、郡山遺跡で検出されている古代の遺構検出面と考えられる。2～4層は北目城跡に伴う整地層と考えられる。

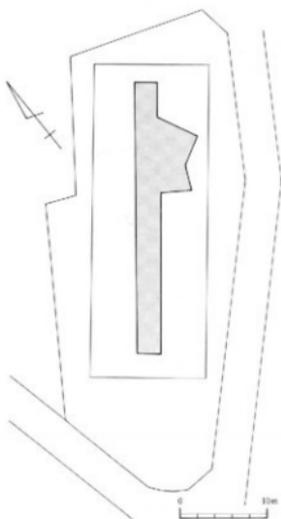
調査は6層上面まで掘り下げて実施したため、結果的に古代の検出面での調査となった。

今回の調査によって発見された遺構は溝跡3条である。SD1溝跡は3層上面で検出され、推定幅約5m、深さ1.3mを計る。溝跡の方向はほぼ真北方向に走り、南側で止まり土橋状となる。堆積土は2層に分けられ、1層は黄褐色砂質シルトと黒褐色シルトが斑点状に混じり合う埋め戻された層である。2層はにぶい黄褐色砂質シルトである。2層中より中世陶器の婁体部片が3点出土していることから、中世の溝跡と考えられる。

SD2・3溝跡は5層上面で検出された溝跡で、共に堆積土中に灰白色火山灰層が混入する暗褐色粘土質シルトである。SD2溝跡は幅60cm、深さ20cmで東西方向に走る。SD3溝跡はSD2溝跡より南に走る溝跡で、幅70cm、深さ5～10cmを計る。出土遺物がなく年代決定に乏しいが、平安



第1図 調査地点位置図



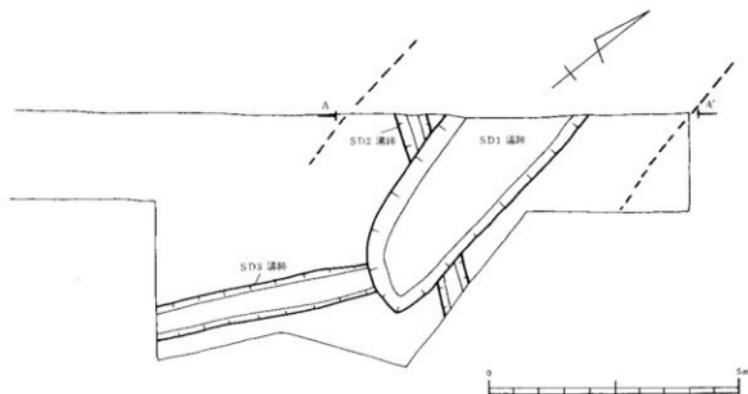
第2図 調査区平面図



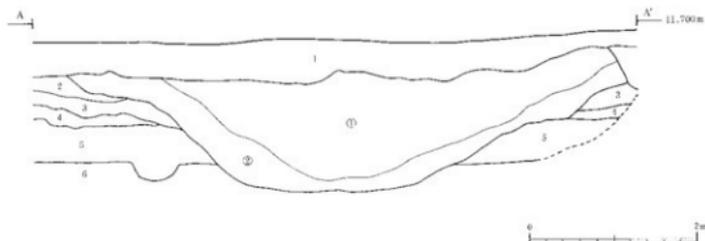
写真1 調査区全景



写真2 SD1溝跡セクション



第3図 遺構配置図



層位	土色	土性	備考	
基本層	1	にぶい黄褐色 10YR5/3	シルト	
	2	にぶい黄色 2.5Y6/3	砂質シルト	
	3	灰黄色 2.5Y6/2	細砂	
	4	浅黄色 2.5Y7/4	細砂	にぶい黄褐色細砂を含む
	5	暗褐色 10YR3/4	粘土質シルト	炭化物混入、土師器・須恵器を含む
	6	黄褐色 10YR5/6	砂質シルト	
SD1	①	褐色 10YR4/4	シルト	黄褐色砂質シルトと黒褐色シルトか
	②	にぶい黄褐色 10YR4/3	砂質シルト	

第4区 SD1 溝跡土層断面

時代に降下した灰白色火山灰層が堆積土中に入っていることから平安時代の溝跡と考えられる。

#### 4. 遺跡の登録・範囲変更

平成7年度は宮城野区と若林区の遺跡等を見直し「仙台市宮城野区・若林区文化財分布地図」を新たに作成したほか、次の通り1遺跡を加え、3遺跡の範囲を変更し、3遺跡を分布地図から欠落していたので追加した。

(1) **伊古田B遺跡**（仙台市太白区文化財分布地図番号71）01480

所在地 仙台市太白区大野田字イコタ、皿屋敷

概要 区画整理事業に伴う遺跡の範囲確認調査の結果、発見された。土師器、須恵器片が出土し、古墳時代～平安時代の遺跡である。

(2) **六反田遺跡**（仙台市太白区文化財分布地図番号71, 72）01189（C-197）

所在地 仙台市太白区大野田字六反田

概要 区画整理事業に伴う遺跡の範囲確認調査の結果、今までの六反田遺跡の範囲が、もっと東側まで広がっていることが確認された。当遺跡は縄文時代～平安時代の住居跡等が発見されているところである。

(3) **郡山遺跡**（仙台市太白区文化財分布地図番号63）01003（C-104）

所在地 仙台市太白区郡山6丁目

概要 遺跡南西隣接地の確認調査で、古墳時代末～古代の住居跡、掘立柱建物跡を検出し、範囲を拡大した。

(4) **四郎丸館跡**（仙台市太白区文化財分布地図番号86）01240（C-536）

所在地 仙台市太白区四郎丸字戸ノ内

概要 遺跡東側隣接地の確認調査で、古墳時代～近世と考えられる遺構が確認されたため、範囲の拡大を行った。

(5) **補陀寺跡**

（仙台市青葉区文化財分布地図番号77）21030

所在地 仙台市青葉区下愛子字観音

概要 近世の寺院跡で、分布地図から欠落していたもの。

(6) **観音A遺跡**

（仙台市青葉区文化財分布地図番号77）21086

所在地 仙台市青葉区下愛子字観音

概要 古代の遺物散布地で、分布地図から欠落していたもの。

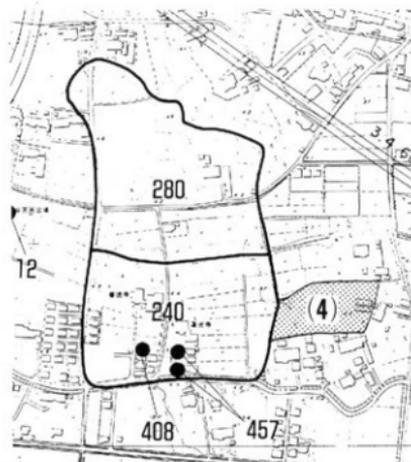
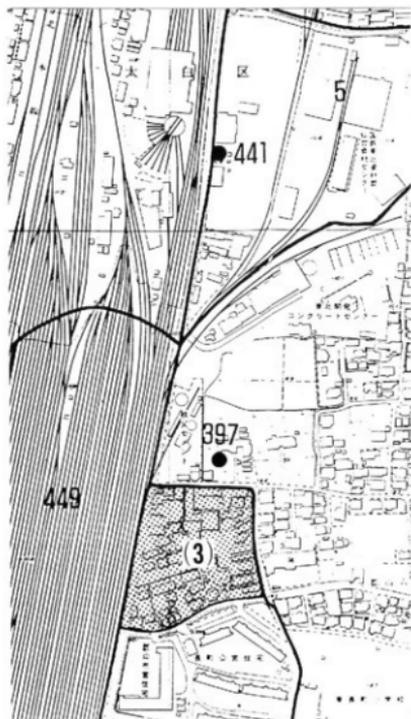
(7) **棟林B遺跡**

（仙台市青葉区文化財分布地図番号77）21088

所在地 仙台市青葉区下愛子字棟林

概要 古代の遺物散布地で、分布地図から欠落していたもの。





## 5. 旧石器の森整備事業

富沢遺跡は、昭和63年に2万年前の埋没林と焼き火跡や石器など人類の生活の跡が発掘され、世界的にも貴重な発見として一躍有名になった。仙台市ではこの貴重な遺跡を保存するとともに、積極的に公開・活用していくこととし、樹木や焼き火跡を大地から切り離さずにそのままの姿で保存処理して展示・公開する「富沢遺跡保存館」と、発見された樹木などをもとに旧石器時代の植生を復元する「氷河期の森」を一体的に整備する「旧石器の森整備事業」として実施計画が策定された。

遺跡の発見から保存館完成までの経過は次のとおりである。

昭和63年度 太白区長町南4丁目地内、長町南小学校建設予定地にて旧石器時代遺跡が発見された。

平成元年度 「仙台市旧石器の森・原始古代村の整備および仙台市考古系総合博物館基本構想」策定

平成2年度 「富沢遺跡保存技術調査」実施

平成3年度 「原始古代村・旧石器の森整備基本計画」策定

平成4年度 「旧石器の森整備基本設計」策定

平成5年度 「旧石器の森整備実施計画」策定

平成6年度 「(仮称)仙台市富沢遺跡保存館」建設着工

平成7年度 「(仮称)氷河期の森広場」着工、愛称「地底の森ミュージアム」と決定

「仙台市富沢遺跡保存館」完成

平成8年9月、「氷河期の森」植栽工事完成後、同年11月、開館の予定である。

【施設概要】	名称	仙台市富沢遺跡保存館 (愛称：地底の森ミュージアム)
	所在地	仙台市太白区長町南4丁目3番
	敷地面積	14,263㎡
	構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 地上1階 地下2階
	建築面積	1,196㎡
	延床面積	2,743㎡

【特徴】 地下5mにある樹木など遺構群の保存公開を図るため、地下部分には床を設けず、建物基礎を兼ねた深さ13mの連続地中壁で地下水を遮断する特殊工法を採用した。地下1階「常設展示室1」では、樹木や焼き火跡の劣化防止のため、特殊な化学薬品による保存処理を施し、発掘されたままの状態で開催する。1階の「常設展示室2」では、2万年前の遺構がなぜ残されてきたのか謎解きを楽しめるような展示を行う。

「氷河期の森」では、発掘調査で判明した旧石器時代の地形を復元し、当時生えていたトウヒと同種のアカエゾマツなどの針葉樹を中心とした樹木を植栽し、2万年前の森を再現する。



富沢遺跡保存館完成予想図



地下の遺構保存展示室

## Ⅳ 指定文化財及び登録文化財一覧

### 1《国指定文化財》

番号	名 称	数量	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財/建造物					
1	国宝 大崎八幡神社社殿 附 棟札1枚	1棟	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	M36. 4. 15
2	大崎八幡神社長床	1棟	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	S41. 6. 11
3	陸奥国分寺薬師堂 附 厨子1基・棟札1枚	1棟	若林区木ノ下二丁目8-1	陸奥国分寺	M36. 4. 15
4	東照宮 本殿 唐門 透塀 鳥居 隨身門 附 厨子1基・棟札1枚・石灯笼34基	5棟	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	S28. 3. 31
有形文化財/彫刻					
5	木造釈迦如来立像	1軀	青葉区八幡四丁目8-32	龍宝寺	M36. 4. 1
有形文化財/工芸品					
6	太刀	1口	青葉区川内魚岡町62	魚岡八幡神社	T 3. 4. 1
7	小紋染胴褌	1領	青葉区川内二の丸跡	仙台市(博物館)	S53. 6. 15
8	黒漆五枚胴足 兜・小具足付(伊達政宗所用) 附 黒羅紗地裾緋羅紗山形文陣羽織1袖旗	1領	青葉区川内二の丸跡	仙台市(博物館)	S54. 6. 6
9	銀下駄白糸威別丸具足 兜・小具足付	1領	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S54. 6. 6
10	帯(三沢初子所用) 附 総虎子裂2枚 入日記(正徳2年4月)1通	12条	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	H 3. 6. 21
有形文化財/書跡					
11	国宝 顏聚国史巻第二十五	1巻	青葉区川内1-1	国(東北大学)	S27.11.22
12	国宝 史記(孝文本紀第十)	1巻	青葉区川内1-1	国(東北大学)	S27.11.22
有形文化財/考古資料					
13	埴輪甲 埴輪家残簡 埴輪円筒	2袋 1筒 1袋	青葉区片平二丁目1-1	国(東北大学)	S34. 6. 27
14	陸奥国沿岸具塚出土品	一括	青葉区片平二丁目1-1	国(東北大学)	S38. 7. 1
有形文化財/歴史資料					
15	慶長遣欧使節関係資料	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S41. 6. 11
16	坤輿万国全図(版本) 附 坤輿万国全図(彩色)	6幅	宮城野区榴ヶ岡5	宮城県(図書館)	H 2. 6. 29
無形民俗文化財					
17	秋保の田植踊	太白区秋保町湯元 太白区秋保町長袋 太白区秋保町馬場	湯元の田植踊保存会 長袋の田植踊保存会 馬場の田植踊保存会		S51. 5. 4
記念物/史跡					
18	陸奥国分寺跡	若林区木ノ下二丁目, 三丁目	仙台市		T11. 10. 12
19	陸奥国分寺尼寺跡	若林区白萩町	仙台市		S23.12.18
20	林了平泉	青葉区子平町19-5	仙台市		S17. 7. 21
21	遠見塚古墳	若林区遠見塚一丁目ほか	仙台市		S43.11. 8
22	岩切城跡	宮城野区岩切字入山ほか	仙台市 利府町		S57. 8. 23
記念物/名勝					
23	秋保大滝	太白区秋保町馬場字大滝地内	仙台市		S17. 3. 7
24	岩司	太白区秋保町大字馬場字馬場番山地内	仙台市 奥水省(仙台営林署)		S20. 2. 22

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
記念物/天然記念物					
25	苔竹のイチョウ		宮城野区銀台町一丁目	永野ちとせ(仙台市)	T15.10.20
26	朝鮮ウメ		若林区古城二丁目	法務省(宮城刑務所)	S17.9.19
27	青葉山		青葉区荒巻字青葉12番地の内	文部省(東北大学)	S47.7.11
28	錦滝		太白区秋保町馬場字馬場岳山	農水省(仙台宮林署)	S9.8.9
29	東昌寺のマルイガキ		青葉区青葉町8-1	東昌寺	H7.3.20

## 2《県指定文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財/建造物					
1	白山神社本殿	1棟	若林区木ノ下三丁目9-1	白山神社	S30.3.25
2	諏訪神社本殿 附 棟札12枚	1棟	青葉区ト愛子字宮下40	諏訪神社	S38.7.2
3	東照宮手水舎 附 花崗岩造水盤	1棟	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	S39.9.4
4	賀茂神社本殿 附 棟札2枚	2棟	泉区古内字札1	賀茂神社	S39.9.4
5	落合観音堂 附 棟札1枚	1棟	太白区四郎丸字落合60	光西寺	S44.8.29
6	大崎八幡神社石鳥居	1基	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	S45.10.30
7	亀岡八幡神社石鳥居 附 鳥居類	1基	青葉区川内亀岡町62	亀岡八幡神社	S45.10.30
8	宮城県知事公館正門(旧仙台城門)	1棟	青葉区広瀬町5-43	宮城県	S46.11.9
9	陸奥国分寺薬師堂仁王門	1棟	若林区木ノ下三丁目8-1	陸奥国分寺	S50.4.30
10	旧仙台城表倉	1棟	宮城野区岩切三所北16	日野正一	S53.5.2
有形文化財/絵画					
11	松島五大堂図	1点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県(美術館)	S48.1.16
12	松島図	1点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県(美術館)	S48.1.16
13	宮城県庁門前図	1点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県(美術館)	S48.1.16
14	清海受茶羅図 附 浄土清海曼荼羅略記袋中巻	1巻	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S49.4.30
15	仙台城本丸広間障壁画扇面図	2双	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	H5.12.24
有形文化財/彫刻					
16	木造十二神将立像	12軀	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S34.8.31
17	木造阿彌陀如来立像	1軀	泉区福岡字阿彌陀前23	早坂忠治	S40.5.18
18	木造聖観音像	1軀	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S49.4.30
19	木造不動明王立像	1軀	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S50.4.30
20	木造毘沙門天立像	1軀	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S50.4.30
21	木造十面観音立像	1軀	泉区高森三丁目4-109	菊谷美津子	S51.3.29
22	木造阿彌陀如来立像	1軀	若林区新寺三丁目5-3	阿彌陀寺	S55.5.30
有形文化財/工芸品					
23	薙刀	1口	青葉区中央二丁目5-3	木郷栄一郎	S34.8.31
24	太刀	1口	太白区桜岸町32-17	中川 高	S34.8.31
25	刀	1口	太白区根岸町3-10	大竹左右吉	S34.8.31
26	刀	1口	青葉区大町二丁目9-13	佐藤大志	S34.8.31

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
27	刀	1口	太白区桜木町32-17	中川 高	S34. 8.31
28	短刀	1口	太白区根岸町3-10	大竹左右吉	S34. 8.31
29	銅鐘	1口	泉区山の寺二丁目3-1	洞雲寺	S37. 6.28
30	銅鐘	1口	青葉区雲屋下23-5	瑞鳳寺	S37. 6.28
無形文化財					
31	精好仙台平技術		太白区根岸町13-5	甲田福部	S51. 3.29
無形民俗文化財					
32	受子の田植踊		青葉区下受子	受子の田植踊保存会	S35. 4.23
33	大倉の役人田植踊		青葉区大倉	大倉役人田植踊保存会	S35. 4.23
34	新川の田植踊		青葉区新川	新川の田植踊保存会	S35. 4.23
35	下沢の田植踊		青葉区下沢	下沢の田植踊保存会	S35. 4.23
36	下倉の田植踊		青葉区大倉	下倉の田植踊保存会	S46. 8. 3
37	大崎八幡神社の能神楽		青葉区八幡	大崎八幡神社の能神楽保存会	S47.10.11
38	野口鹿踊		太白区秋保町馬場	野口鹿踊保存会	S47.10.11
39	川前鹿踊・川前剣舞		青葉区下沢	川前鹿踊・川前剣舞保存会	S48.11. 6
40	福岡の鹿踊・剣舞		泉区福岡	福岡の鹿踊・剣舞保存会	H 3. 8.30
41	滝原の願拜		太白区秋保町馬場	滝原の願拜保存会	H 3. 8.30

### 3 《市指定文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財/建造物					
1	善応寺閉山堂	1棟	宮城野区燕沢二丁目3-1	善応寺	S43. 2.15
2	旧第四連隊兵舎	1棟	宮城野区五輪一丁目3-7	仙台市	S53. 6.16
3	旧伊達邸	1棟	太白区茂庭字人米田西143-3	仙台市	S58.12. 1
4	大年寺惣門	1棟	太白区茂ヶ崎四丁目	仙台市	S60. 9. 4
5	成覚寺山門(旧淨眼院殿堂屋門)	1棟	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S61.12.20
6	荘厳寺山門	1棟	青葉区新坂町12-1	荘厳寺	S61.12.20
7	輪王寺山門	1棟	青葉区北山一丁目6番街区	輪王寺	S61.12.20
8	人満寺虚空藏堂 附 厨子1基	1棟	太白区向山西丁目17-1	人満寺	S62. 3.30
9	人願寺山門(旧万寿院殿堂屋門)	1棟	青葉区新坂町7-1	大願寺	S62. 3.30
10	泰心院山門(旧仙台藩藩校費賢堂正門)	1棟	若林区南鍛冶町100	泰心院	S62. 3.30
11	宇那瀧神社本殿 附 棟札5枚	1棟	青葉区下沢字明神12	宇那瀧神社	S47.12.27
12	臨濟院地内弁財天堂並びに堂地	1棟	青葉区臨濟院	千田定雄ほか	S62. 9.11
13	小滝沢橋	1基	太白区秋保町馬場字駅	仙台市	S58. 8. 1
14	旧熊谷家住宅	1棟	泉区福岡字岳山9-5	仙台市	S61. 4. 1
15	石垣家住宅 附 土蔵(米蔵)1棟	1棟	宮城野区福田町一丁目15-1	仙台市	H 6. 3.29
16	愛宕神社本殿・拝殿	2棟	太白区向山西丁目3番地	愛宕神社	H 8. 1.30

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
17	毘沙門堂唐門	1棟	若林区荒町206番地	満福寺	H 8. 1. 30
有形文化財/絵画					
18	紙本着色伊達政宗画像(狩野探幽筆)	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 44. 7. 31
19	春絵有歌屏風	2巻	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 51. 7. 1
20	瀧廻り岡花見図屏風	6曲半	青葉区川内三の丸跡	佐々木美知子 大平千枝子	S 51. 7. 1
21	菅井梅園水亭写翠図	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 51. 7. 1
22	仙台城山本丸及二ノ丸御殿障壁画 紙本着色安図(2曲屏風) 紙本着色花木図 紙本着色松に山鳥図(東東洋筆)	1双 6面 4面	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
23	仙台藩歴代藩主及夫人肖像西	31幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
24	紙本着色雲隠女、牡丹、芙蓉図 (伊達綱宗筆)	3幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
25	紙本着色河図之図(東東洋筆)	1幅	青葉区川内一の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
26	銅板油彩悲しみのマリア像	1面	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
27	瀬廻八景図(雪村周継筆)	6幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	H 7. 3. 23
28	大尊寺山真景図(伝高久藤原筆)	1面	青葉区川内三の丸跡	佐々木美知子 大平千枝子	H 7. 3. 23
有形文化財/彫刻					
29	木造釈迦如来坐像	1軀	青葉区北山一丁目1-1	輪王寺	S 51. 7. 1
30	木造釈迦如来立像	1軀	青葉区茂庭字綱木裏山4	大梅寺	H 2. 3. 19
31	木造毘沙門天立像	1軀	青葉区茂庭字綱木裏山4	大梅寺	H 2. 3. 19
32	木造安四上人坐像	1軀	若林区土樋一丁目11-16	真福寺	H 2. 3. 19
33	宝冠釈迦如来坐像	1軀	青葉区何見一丁目15 1	壽徳寺	H 2. 3. 19
有形文化財/工芸品					
34	銅造薬師十二神佛像掛額	1面	若林区木ノ下二丁目8 1	陸奥国分寺	S 51. 7. 1
35	梵鐘	1口	太白区向山四丁目4-1	人満寺	S 52. 3. 1
36	仙台藩歴代藩主所用具足	11個	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
37	服飾類 伊達政宗所用 白綾地帯廻立涌浮模様の袴衣 白絹地小袖 藍平絹地直垂 紫縮背板地五色水玉模様の御巾着 表袴 大口袴 錦織袴草文竹に雀紋入野袴 白綾地鞆印金帯	1具 1個 1個 1個 1腰 1腰 1腰 1袋 1袋	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
38	孔雀羽根織込陣羽織 伊達重村所用	1頂	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
39	茶杓 仙台藩歴代藩主作 伊達政宗作2箇 伊達忠宗作2箇 伊達綱宗作6箇 伊達綱村作7箇 伊達吉村作36箇 仙台藩主作7箇 (以上茶杓箆笠入) 伊達忠宗作1箇	61箇	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
40	仙台城山本丸御殿金具 魚ヶ子地菊桐紋銅懸 魚ヶ子地唐草紋銅懸	2箇	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
41	花鳥山水孔雀羽雲錦紋故時絵十三弦琴 元禄貳己巳年石村近江守忠貞二月 吉日の銘がある 附 黒漆松竹梅鶴亀壽松琴箱 1合	1面	青葉区川内一の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財/書跡					
42	靈応神師墨跡三幅対	3 幅	青葉区茂庭字綱木裏山4	大梅寺	S 51. 7. 1
有形文化財/古文書					
43	印章 仙台藩歴代藩主所用	227 顆	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
44	伊達治家記録(仙台市博物館本)	696 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
45	伊達世田家譜及統編(仙台市博物館本)	268 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
46	伊達出自正統世次考(仙台市博物館本) 伊達出自正統世次考首巻 1冊 伊達出自世次考 9巻9冊 伊達正統世次考 10巻14冊 伊達出自正統世次考系図 1冊 附 御代々考考證 遊佐好生筆10冊	25冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
47	奥州仙台鎮絵図 「此御絵図者、正保年中被指上候御町絵図、丸跡1年従公儀御拜儀被成、御字被成候御絵図を唐書被仰付候御絵図也」の裏書きがある	1 幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
48	林子半自筆写本絵図類	8 枚	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
49	支倉家文書	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
有形文化財/考古資料					
50	伊達政宗墓所出土品 赤巻木刀身1口・赤巻木刀拵1膳・黒漆葛崎絵文箱1合・書能付文納(文箱内内容品)1点・墨(文箱内内容品)1挺・黒漆白梅蒔絵箱1合・梨地菊蒔絵箱1合・黒漆鉄線蒔絵青台1合・梨地梅蒔絵硯箱1合・筆入(硯箱内内容品)1点・墨(硯箱内内容品)1挺・硯(硯箱内内容品)1面・水滴(硯箱内内容品)1点・梨地巻管箱1合・煙管箱内内容品)2点・梨地菊蒔絵印籠1具・皮袋1点・腰長1分金(皮袋内内容品)3枚・携帯用煎石(皮袋内内容品)1点・金製ブローチ(皮袋内内容品)1点・綿手(皮袋内内容品)1点・銀製装飾品1点・円鏡1点・毛抜2点・蜜刀製菜箸5枚・菊紋製菜板1枚・金具一括・残欠類一括	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 60. 9. 4
51	皮袋形土器 上ノ原道跡出土	1 箇	仙台市青葉区四分町三丁目7-1	仙台市	H 6. 3. 29
52	伊古田道跡出土土偶	4 箇	仙台市青葉区四分町三丁目7-1	仙台市	H 6. 3. 29
53	戸ノ内溝跡方形周溝墓出土土器	2 箇	仙台市青葉区四分町三丁目7-1	仙台市	H 6. 3. 29
有形文化財/歴史資料					
54	陣火籠	1 個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	S 45. 2. 23
55	象隈籠	1 個	青葉区桜ヶ岡公園1	仙台市(天文台)	S 45. 2. 23
56	人球籠	2 個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	S 45. 2. 23
57	藤芥葉(村田本)	1 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 51. 7. 1
58	晴宗公采地下賜縁	2 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S 51. 7. 1
59	芭蕉句碑	1 基	若林区木ノ下二丁目70	陸奥国分寺	S 51. 7. 1
60	大沢一千風供養碑	1 基	若林区木ノ下二丁目70	陸奥国分寺	S 51. 7. 1
61	芭蕉句碑	1 基	宮城野区榴ヶ岡23	榴岡天満宮	S 52. 3. 1
62	原町若竹の道知るべ石	1 基	宮城野区原町三丁目	仙台市	S 52. 3. 1
63	巖不動尊文永十年版碑	1 基	青葉区広瀬町8-1	瀧町むつみ会	H 6. 3. 29

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形民俗文化財					
64	上筋十三塚	13基	太白区坪沼字上前43番地のうち1,425㎡の土地を含む	小池政次郎	H 2. 3. 19
65	高瀬政潮退治図絵馬	1面	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 4. 7. 7
66	牛舌丸剣道修行図絵馬	1面	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 4. 7. 7
67	中村景貞乗馬図絵馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺	H 4. 7. 7
68	曳馬図絵馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺	H 4. 7. 7
69	宇治川先陣図絵馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺	H 4. 7. 7
70	金剛板押山三重塔絵馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺	H 4. 7. 7
無形民俗文化財					
71	馬場愛宕神社神楽		太白区秋保町馬場	馬場愛宕神社神楽保存会	S61. 8. 1
72	上谷刈の鹿踊・剣舞		泉区古内	上谷刈の鹿踊・剣舞保存会	S39.10.21
73	大沢の田植踊		泉区泉ヶ丘	大沢の田植踊保存会	S62. 8. 1
74	樽流青麻神楽		宮城野区岩切字青麻沢	樽流青麻神楽保存会	H 3.10. 1
75	生川森八幡神楽		太白区茂野	生川森八幡神楽保存会	H 3.10. 1
史跡					
76	善応寺横穴古墳群		宮城野区燕沢二丁目	善応寺	S43. 2.15
77	三沢初子の墓など		宮城野区稲ヶ岡五丁目4	仙台市	S47. 2. 1
78	刀工4郷国包各代の墓所		若林区新寺二丁目7-33	善清寺	S55.10.20
79	経ヶ峯伊達家墓所		青葉区藤屋下	仙台市ほか	S59. 7.21
80	西福跡		青葉区下愛子字鐘	沢口富雄	S50.12.11
81	郷六城跡		青葉区郷六字庄子	安達久雄ほか	S50.12.11
82	栽松院墓所		泉区根白石字館下	高興寺	S43. 3. 1
83	松森稲穂藏跡		泉区南光台東二丁目35 8	仙台市	S62. 5. 1
天然記念物					
84	雲畑下セコイヤ類化石林		青葉区木袋一丁目、三丁目、雲畑下	宮城県	S48. 8. 6
85	大梅寺のヒコクヒバ		青葉区茂庭字綱木裏山4	大梅寺	S52. 3. 1
86	簀(かんざし)塚		青葉区下愛子字野25-1 青葉区上愛子字上原80	庄子善雄 庄子善吉	S61. 5.30
87	泉ヶ岳のミズバショウほか湿性植物群生地		泉区福岡字岳山	仙台市	S40. 5.12
88	鷲倉神社の神杉(姥杉)		泉区福岡字小山117	鷲倉神社	S60. 4.25
89	賀茂神社のイロハモミジ		泉区古内字乱1	賀茂神社	S60. 4.25
90	賀茂神社のタラヨウ		泉区古内字乱1	賀茂神社	S60. 4.25
91	賀茂神社のアラカン		泉区古内字乱1	賀茂神社	S60. 4.25

#### 4 《市登録文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	登録年月日
1	安藤家住宅	1棟	青葉区宮町二丁目2-2	安藤堯	H 7. 9. 5
2	大鹿不動産	1棟	太白区秋保町	西光寺	H 7. 9. 5

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	登録年月日
3	釈迦堂	1棟	宮城野区榴岡四丁目11-11	拳勝寺	H 7. 9. 5
4	壽徳寺山門	1棟	青葉区国見一丁目15-1	壽徳寺	H 7. 9. 5
5	松音寺山門	1棟	若林区新寺四丁目6-28	松音寺	H 7. 9. 5
6	稻念寺本堂	1棟	青葉区新坂町10-3	稻念寺	H 7. 9. 5
7	昌繁寺山門、観音堂	2棟	青葉区新坂町13-1	昌繁寺	H 7. 9. 5
8	正栄寺本堂、山門	2棟	若林区新寺二丁目6-35	正栄寺	H 7. 9. 5
9	榴岡天満宮唐門	1棟	宮城野区榴岡23	榴岡天満宮	H 7. 9. 5
10	仏眼寺本堂	1棟	若林区荒町35	仏眼寺	H 7. 9. 5
11	陸奥国分寺鐘楼	1棟	若林区木ノ下三丁目8	陸奥国分寺	H 7. 9. 5
12	陸奥国分寺準観音堂	1棟	若林区木ノ下二丁目4	陸奥国分寺	H 7. 9. 5
13	冷源寺本堂、山門	2棟	若林区成田町125	冷源寺	H 7. 9. 5
14	大崎八幡神社石段	1基	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	H 7. 9. 5
15	亀岡八幡神社石段	1基	青葉区川内亀岡町62	亀岡八幡神社	H 7. 9. 5
16	東照宮石段	2基	青葉区東照宮一丁目16	東照宮	H 7. 9. 5
17	仙岳院本堂	1棟	青葉区東照宮一丁目16	仙岳院	H 8. 3. 5
18	清浄光院本堂	1棟	青葉区宮町五丁目11	清浄光院	H 8. 3. 5
19	延寿院本堂・地藏堂	2棟	青葉区宮町五丁目6-18	延寿院	H 8. 3. 5
20	善入院観音堂	1棟	宮城野区原町一丁目167	善入院	H 8. 3. 5
21	瑞鳳寺高尾門	1棟	青葉区釜屋下23-5	瑞鳳寺	H 8. 3. 5
22	生出森八幡神社里宮	1棟	太白区茂庭字中ノ瀬西31	生出森八幡神社	H 8. 3. 5
23	北山羽黒神社境内社	1棟	青葉区北山二丁目8-15	羽黒神社	H 8. 3. 5
24	愛宕神社神門	1棟	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 8. 3. 5
無形民俗文化財					
25	木ノ下白山神社丹波神楽		若林区木ノ下	木ノ下白山神社丹波神楽保存会	H 8. 3. 5
26	七郷神社丹波神楽		若林区荒井	七郷神社丹波神楽保存会	H 8. 3. 5
27	仙台東照宮神楽		青葉区東照宮	仙台東照宮神楽保存会	H 8. 3. 5
28	秋保神社神楽		太白区秋保町	秋保神社神楽保存会	H 8. 3. 5
29	通町能野神社神楽		青葉区通町	通町能野神社神楽保存会	H 8. 3. 5

文化財課職員録

課長	小井川 和夫	調査第一係		調査第二係	
		係長	山中 則和	係長	結城 慎一
管理係	千葉 晴洋	主任	木村 浩二	主任	結城 慎一
主査	村上 道子	主任	佐藤 洋	主任	藤原 信彦
主事	福井 健司	主任	金森 安孝	主任	太田 昭夫
〃	相沢 希世美	主任	小川 淳一	〃	吉岡 恭平
〃	佐藤 美弥子	主任	工藤 哲司	〃	佐藤 甲二
〃	齋藤 英治	主任	斎野 裕彦	文化財教諭	渡部 弘美
		主任	主浜 光朗	主事	渡邊 誠
		主任	長島 榮一	〃	荒井 裕
		主任	工藤 信一郎	教諭	平間 亮輔
		教諭	五十嵐 康洋	〃	赤澤 靖章
		〃	高橋 綾子	〃	神成 浩志
		主事	渡部 紀	〃	三塚 靖
		教諭	熊谷 裕行	主事	竹田 幸司
		文化財教諭	木多 裕聡	教諭	佐藤 淳
				教諭	豊村 幸弘

仙台市文化財調査報告書刊行目録

- 第 1集 天然記念物蜜屋下セコイヤ化石林調査報告書 (昭和39年4月)
- 第 2集 仙台城 (昭和42年3月)
- 第 3集 仙台市燕沢善応寺横穴古墳群調査報告書 (昭和43年3月)
- 第 4集 史跡陸奥国分尼寺跡環境整備並びに調査報告書 (昭和44年3月)
- 第 5集 仙台市南小泉法領塚古墳調査報告書 (昭和47年8月)
- 第 6集 仙台市荒巻五木松塚跡発掘調査報告書 (昭和48年10月)
- 第 7集 仙台市富沢裏町古墳発掘調査報告書 (昭和49年3月)
- 第 8集 仙台市向山愛宕山横穴群発掘調査報告書 (昭和49年5月)
- 第 9集 仙台市根岸町宗禪寺横穴群発掘調査報告書 (昭和51年3月)
- 第 10集 仙台市中田町安久東遺跡発掘調査概報 (昭和51年3月)
- 第 11集 史跡遠見塚古墳環境整備予備調査概報 (昭和51年3月)
- 第 12集 史跡遠見塚古墳環境整備第二次予備調査概報 (昭和52年3月)
- 第 13集 南小泉遺跡一箇田跡認調査報告書一 (昭和53年3月)
- 第 14集 栗蓬跡発掘調査報告書 (昭和54年3月)
- 第 15集 史跡遠見塚古墳昭和53年度環境整備予備調査概報 (昭和54年3月)
- 第 16集 六反田遺跡発掘調査 (第2・3次)のあらまし (昭和54年3月)
- 第 17集 北原教遺跡 (昭和54年3月)
- 第 18集 幹江遺跡発掘調査報告書 (昭和55年3月)
- 第 19集 仙台市地下鉄関係分布調査報告書 (昭和55年3月)
- 第 20集 史跡遠見塚古墳昭和54年度環境整備予備調査概報 (昭和55年3月)
- 第 21集 仙台市開発関係遺跡調査報告書 I (昭和55年3月)
- 第 22集 経ヶ峰 (昭和55年3月)
- 第 23集 午塚 I (昭和55年3月)
- 第 24集 今泉城跡発掘調査報告書 (昭和55年8月)
- 第 25集 三神峯遺跡発掘調査報告書 (昭和55年12月)
- 第 26集 史跡遠見塚古墳昭和55年度環境整備予備調査概報 (昭和56年3月)
- 第 27集 史跡陸奥国分寺跡史跡昭和55年度発掘調査概報 (昭和56年3月)
- 第 28集 年報 2 (昭和56年3月)
- 第 29集 郡山遺跡 I 一昭和55年度発掘調査概報 (昭和56年3月)
- 第 30集 山田上ノ台遺跡発掘調査概報 (昭和56年3月)
- 第 31集 仙台市開発関係遺跡調査報告書 II (昭和56年3月)
- 第 32集 鴻ノ巣遺跡発掘調査報告書 (昭和56年3月)

- 第 33集 山口遺跡発掘調査報告書（昭和56年3月）  
 第 34集 六反田遺跡発掘調査報告書（昭和56年12月）  
 第 35集 南小泉遺跡 都市計画街路建設工事関係第1次調査報告（昭和57年3月）  
 第 36集 北前遺跡発掘調査報告書（昭和57年3月）  
 第 37集 仙台平野の遺跡群Ⅰ-昭和56年度発掘調査報告書-（昭和57年3月）  
 第 38集 郡山遺跡Ⅰ-昭和56年度発掘調査概報-（昭和57年3月）  
 第 39集 燕沢遺跡発掘調査報告書（昭和57年3月）  
 第 40集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅰ（昭和57年3月）  
 第 41集 年報3（昭和57年3月）  
 第 42集 郡山遺跡Ⅰ-杉地広成に伴う緊急発掘調査-（昭和57年3月）  
 第 43集 栗遺跡（昭和57年3月）  
 第 44集 鴻ノ巣遺跡発掘調査報告書（昭和57年12月）  
 第 45集 茂野一茂庭住宅団地造成工事地内遺跡発掘調査報告書-（昭和58年3月）  
 第 46集 郡山遺跡Ⅲ-昭和57年度発掘調査概報-（昭和58年3月）  
 第 47集 仙台平野の遺跡群Ⅱ 昭和57年度発掘調査報告書-（昭和58年3月）  
 第 48集 史跡遠見塚古墳昭和57年度埋地整備予備調査概報（昭和58年3月）  
 第 49集 仙台市文化財分布調査報告Ⅰ（昭和58年3月）  
 第 50集 岩切畑中遺跡発掘調査報告書（昭和58年3月）  
 第 51集 仙台市文化財分布地区（昭和58年3月）  
 第 52集 南小泉遺跡-都市計画街路建設工事関係第2次調査報告（昭和58年3月）  
 第 53集 中田畑中遺跡発掘調査報告書（昭和58年3月）  
 第 54集 神明社跡跡発掘調査報告書（昭和58年3月）  
 第 55集 南小泉遺跡-若菜女子学園移転新営工事地内調査報告（昭和58年3月）  
 第 56集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅱ（昭和58年3月）  
 第 57集 年報4（昭和58年3月）  
 第 58集 今泉城跡（昭和58年3月）  
 第 59集 下ノ内浦遺跡（昭和58年3月）  
 第 60集 南小泉遺跡-倉庫建築に伴う緊急発掘調査報告書-（昭和58年3月）  
 第 61集 山口遺跡Ⅱ-仙台市体育館建設予定地-（昭和59年2月）  
 第 62集 燕沢遺跡（昭和59年3月）  
 第 63集 史跡陸奥国分寺跡和58年度発掘調査概報（昭和59年3月）  
 第 64集 郡山遺跡Ⅳ-昭和58年度発掘調査概報-（昭和59年3月）  
 第 65集 仙台平野の遺跡群Ⅲ-昭和58年度発掘調査報告書-（昭和59年3月）  
 第 66集 年報5（昭和59年3月）  
 第 67集 富田水田遺跡 第1冊-泉崎前地区（昭和59年3月）  
 第 68集 南小泉遺跡-都市計画街路建設工事関係第3次調査報告（昭和59年3月）  
 第 69集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅲ（昭和59年3月）  
 第 70集 戸ノ内遺跡発掘調査報告書（昭和59年3月）  
 第 71集 河原原遺跡（昭和59年3月）  
 第 72集 六反田遺跡Ⅱ（昭和59年3月）  
 第 73集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅱ（昭和59年3月）  
 第 74集 郡山遺跡Ⅴ-昭和59年度発掘調査概報-（昭和60年3月）  
 第 75集 仙台平野の遺跡群Ⅳ-昭和59年度発掘調査報告書-（昭和60年3月）  
 第 76集 仙台北城三ノ丸跡発掘調査報告書（昭和60年3月）  
 第 77集 山田上ノ台遺跡-昭和59年度発掘調査報告書-（昭和60年3月）  
 第 78集 中田畑中遺跡-第2次発掘調査報告書-（昭和60年3月）  
 第 79集 欠ノ上Ⅰ遺跡発掘調査報告書（昭和60年3月）  
 第 80集 南小泉遺跡-第12次発掘調査報告書-（昭和60年3月）  
 第 81集 南小泉遺跡-第13次発掘調査報告書-（昭和60年3月）  
 第 82集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅳ（昭和60年3月）  
 第 83集 年報6（昭和60年3月）  
 第 84集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅲ（昭和60年3月）  
 第 85集 宮城県仙台市愛宕山築地横穴古墳発掘調査報告書（昭和60年8月）  
 第 86集 郡山遺跡Ⅵ-昭和60年度発掘調査概報-（昭和61年3月）  
 第 87集 仙台平野の遺跡群Ⅴ-昭和60年度発掘調査報告書-（昭和61年3月）  
 第 88集 上野遺跡発掘調査報告書（昭和61年3月）  
 第 89集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅴ（昭和61年3月）  
 第 90集 若林城跡-平安時代の集落跡-（昭和61年3月）  
 第 91集 東北電力鉄塔関係遺跡調査報告書（昭和61年3月）  
 第 92集 五城ノ北遺跡発掘調査報告書（昭和61年3月）  
 第 93集 仙台市文化財分布調査報告Ⅱ（昭和61年3月）  
 第 94集 年報7（昭和61年3月）  
 第 95集 柳生（昭和62年3月）  
 第 96集 郡山遺跡Ⅶ-昭和61年度発掘調査概報-（昭和62年3月）  
 第 97集 仙台平野の遺跡群Ⅵ-昭和61年度発掘調査報告書-（昭和62年3月）  
 第 98集 富沢遺跡（昭和62年3月）  
 第 99集 五本松宮跡発掘調査報告書（昭和62年3月）  
 第100集 山田上ノ台発掘調査報告書（昭和62年3月）  
 第101集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅵ（昭和62年3月）  
 第102集 六反田遺跡発掘調査報告書（昭和62年3月）

- 第103集 元袋田遺跡発掘調査報告書(昭和62年3月)  
 第104集 宮沢遺跡—東北地方建設局長町宿舎建設工事に伴う発掘調査報告書—(昭和62年3月)  
 第105集 北前遺跡発掘調査報告書(昭和62年3月)  
 第106集 仙台市文化財分布調査報告書V(昭和62年3月)  
 第107集 年報8(昭和62年3月)  
 第108集 春日社古墳・鳥居塚古墳発掘調査報告書(昭和62年8月)  
 第109集 南小泉遺跡—第14次発掘調査報告書—(昭和62年11月)  
 第110集 郡山遺跡Ⅷ—昭和62年度発掘調査概報—(昭和63年3月)  
 第111集 仙台平野の遺跡群Ⅶ—昭和62年度発掘調査報告書—(昭和63年3月)  
 第112集 東光寺遺跡発掘調査報告書(昭和63年3月)  
 第113集 宮沢遺跡第24次調査報告書(昭和63年3月)  
 第114集 宮沢遺跡第28次調査報告書(昭和63年3月)  
 第115集 下ノ内遺跡発掘調査報告書(昭和63年3月)  
 第116集 燕沢遺跡(昭和63年3月)  
 第117集 宮沢遺跡第33次発掘調査報告書(昭和63年3月)  
 第118集 宮沢遺跡第34次発掘調査報告書(昭和63年3月)  
 第119集 泉崎浦遺跡発掘調査報告書(昭和63年3月)  
 第120集 錦ヶ丘ニュータウン陸奥遺跡調査報告書(昭和63年3月)  
 第121集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅵ(昭和63年3月)  
 第122集 年報9(昭和63年3月)  
 第123集 鴻ノ巣遺跡(平成元年3月)  
 第124集 郡山遺跡K—昭和63年度発掘調査概報—(平成元年3月)  
 第125集 仙台平野の遺跡群Ⅷ—昭和63年度発掘調査報告書—(平成元年3月)  
 第126集 宮沢遺跡・泉崎浦遺跡—仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅰ—(平成元年3月)  
 第127集 上野遺跡—電力鉄塔関係発掘調査報告書(平成元年3月)  
 第128集 宮沢・泉崎浦・山口遺跡—36～48次・4次・5～8次—(平成元年3月)  
 第129集 北前遺跡第3次発掘調査報告書(平成元年3月)  
 第130集 茂ヶ崎横穴墓群(平成元年3月)  
 第131集 南小泉遺跡—第15次発掘調査報告書—(平成元年3月)  
 第132集 年報10(平成元年3月)  
 第133集 郡山遺跡X—平成元年度発掘調査概報—(平成2年3月)  
 第134集 仙台平野の遺跡群K—平成元年度発掘調査報告書—(平成2年3月)  
 第135集 富沢・山口遺跡②—富沢遺跡50～56次・山口遺跡10～12次—(平成2年3月)  
 第136集 下ノ内遺跡—仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅱ—(平成2年3月)  
 第137集 茂崎けんとう城・東館跡発掘調査報告書(平成2年3月)  
 第138集 大野田古墳群発掘調査報告書(平成2年3月)  
 第139集 赤牛津遺跡発掘調査報告書(平成2年3月)  
 第140集 南小泉遺跡—第16～18次発掘調査報告書(平成2年3月)  
 第141集 南小泉遺跡—第19次発掘調査報告書(平成2年3月)  
 第142集 東光寺・青葉山A・宮沢遺跡(平成2年3月)  
 第143集 年報11(平成2年3月)  
 第144集 仙台城址の自然(平成2年3月)  
 第145集 郡山遺跡—第84次・85次発掘調査報告書—(平成2年6月)  
 第146集 郡山遺跡Ⅺ—平成2年度発掘調査概報—(平成3年3月)  
 第147集 仙台平野の遺跡群X—平成2年度発掘調査報告書—(平成3年3月)  
 第148集 鴻ノ巣遺跡第6次調査報告書(平成3年3月)  
 第149集 宮沢遺跡—第30次調査報告書第1分冊—縄文～近世編—(平成3年3月)  
 第150集 宮沢遺跡第35次発掘調査報告書(平成3年3月)  
 第151集 山口遺跡(平成3年3月)  
 第152集 宮沢遺跡・泉崎浦・山口遺跡③(平成3年3月)  
 第153集 南小泉遺跡第20次発掘調査報告書(平成3年3月)  
 第154集 燕沢遺跡第4・5・6次発掘調査報告書(平成3年3月)  
 第155集 年報12(平成3年3月)  
 第156集 郡山遺跡—65次発掘調査報告書(平成4年3月)  
 第157集 杉土手・北前遺跡発掘調査報告書(平成4年3月)  
 第158集 町田遺跡発掘調査報告書(平成4年3月)  
 第159集 神糧遺跡発掘調査報告書(平成4年3月)  
 第160集 宮沢遺跡30次発掘調査報告書第2分冊—旧石器編—(平成4年3月)  
 第161集 郡山遺跡Ⅻ—平成3年度発掘調査概報—(平成4年3月)  
 第162集 仙台平野の遺跡群Ⅸ—平成3年度発掘調査報告書—(平成4年3月)  
 第163集 富沢遺跡・泉崎浦・山口遺跡④—70次～79次・下ノ内遺跡第5次発掘調査報告書(平成4年3月)  
 第164集 南小泉遺跡—21次発掘調査報告書(平成4年3月)  
 第165集 七手内遺跡発掘調査報告書(平成4年3月)  
 第166集 沼遺跡発掘調査報告書(平成4年3月)  
 第167集 年報13(平成4年3月)  
 第168集 大蓮寺堂跡発掘調査報告書(平成5年3月)  
 第169集 郡山遺跡Ⅼ—平成4年度発掘調査報告書—(平成5年3月)  
 第170集 仙台平野の遺跡群Ⅹ—平成4年度発掘調査報告書—(平成5年3月)  
 第171集 富沢・泉崎浦・山口遺跡⑤—第78・80～85次発掘調査報告書(平成5年3月)  
 第172集 富沢・泉崎浦・山口遺跡⑥—第57・58・63・66・69次発掘調査報告書(平成5年3月)

- 第173集 下ノ内浦遺跡第5次発掘調査報告書(平成5年3月)  
 第174集 安久東遺跡第3次発掘調査報告書(平成5年3月)  
 第175集 洞雲寺遺跡発掘調査報告書(平成5年3月)  
 第176集 年報14(平成5年3月)  
 第177集 郡山遺跡-第94次発掘調査報告書-(平成6年3月)  
 第178集 郡山遺跡Ⅱ-平成5年度発掘調査概報-(平成6年3月)  
 第179集 仙台平野の遺跡群Ⅷ-平成5年度発掘調査報告書-(平成6年3月)  
 第180集 大倉地区遺跡範囲確認調査報告書(平成6年3月)  
 第181集 北原街道B遺跡発掘調査報告書(平成6年3月)  
 第182集 中田南遺跡発掘調査報告書(平成6年3月)  
 第183集 仙台東郊泉里跡発掘調査報告書(平成6年3月)  
 第184集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(7)-富沢遺跡第87次発掘調査報告書(平成6年3月)  
 第185集 今泉遺跡第3次発掘調査報告書(平成6年3月)  
 第186集 昭和北遺跡発掘調査報告書(平成6年3月)  
 第187集 愛宕山横穴墓群-第3次発掘調査報告書-(平成6年3月)  
 第188集 元泉遺跡第2次発掘調査報告書(平成6年3月)  
 第189集 年報15(平成6年3月)  
 第190集 高柳遺跡調査報告書(平成7年3月)  
 第191集 下飯田遺跡発掘調査報告書(平成7年3月)  
 第192集 南小泉遺跡第22・23次発掘調査報告書(平成6年10月)  
 第193集 伊古田遺跡-仙台市高連鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅲ-(平成7年3月)  
 第194集 郡山遺跡XⅤ-平成6年度発掘調査概報-(平成7年3月)  
 第195集 仙台平野の遺跡群XⅣ-平成6年度発掘調査報告書-(平成7年3月)  
 第196集 南小泉遺跡第25次発掘調査報告書(平成7年3月)  
 第197集 北日城跡発掘調査報告書(平成7年3月)  
 第198集 上ノ原山遺跡発掘調査報告書(平成7年3月)  
 第199集 六反山遺跡-仙台市高連鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅳ-(平成7年3月)  
 第200集 四郎丸遺跡発掘調査報告書(平成7年3月)  
 第201集 今泉遺跡第4次発掘調査報告書(平成7年3月)  
 第202集 下ノ内浦遺跡第5次発掘調査報告書(平成7年3月)  
 第203集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(8)-第88・89次発掘調査報告書-(平成7年3月)  
 第204集 年報16(平成7年3月)  
 第205集 野川遺跡発掘調査報告書(平成8年3月)  
 第206集 中田南遺跡-第2次発掘調査報告書-(平成7年7月)  
 第207集 仙台市高連鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅴ(平成8年3月)  
 第208集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(9)-第92~94次発掘調査報告書(平成8年3月)  
 第209集 笹森城跡発掘調査報告書(平成8年3月)  
 第210集 郡山遺跡XⅥ-平成7年度発掘調査概報-(平成8年3月)  
 第211集 仙台平野の遺跡群XⅤ-平成7年度発掘調査報告書-(平成8年3月)  
 第212集 年報17(平成8年3月)

仙台市文化財報告書第212集

平成7年度  
年報17

平成8年3月

発行 仙台市教育委員会

仙台市青葉区国分町3-7-1  
仙台市教育委員会文化財課

印刷 株式会社 共新精版印刷

仙台市宮城野区日の出町2-4-2  
TEL 236-7181

